

令和3年度『みなとまちづくりマイスター』認定者 8名

氏名	役職	港名	主な功績（概要）
 <p>まちだ なおこ 町田 直子</p>	<p>NPO 法人ACTY 理事長</p>	<p>八戸港</p>	<p>近年は地域資源を活かした着地型体験ツアーを開発し、地域の特徴を活かした体験プログラムを次々と企画している。また、自主的な地域住民の参加を促進し、次世代の人材育成に取り組み、八戸の魅力あるみなとまちづくり、人づくりに大いに貢献している。</p>
 <p>いしはら ともお 石原 智央</p>	<p>一般社団法人 御前崎スマイルプロジェクト 代表理事</p>	<p>御前崎港</p>	<p>海やビーチをはじめとする地域の安全・防犯パトロールの実施、安全講習会、救急救命講習会を開催している。また、地域を元気にするイベントの企画実施により、御前崎港の賑わいづくりに成果を上げている。また、自然環境保全のため養浜活動、海岸清掃にも力を入れ、子供たちの海への関心を高めるために勉強会を開き海洋教育の活動も行っている。</p>
 <p>まつもと ひでゆき 松本 英之</p>	<p>一般社団法人 港まちづくり協議会大阪 事務局 理事</p>	<p>大阪港</p>	<p>港町の再生は地元主体による取り組みと、企業、地方自治体、中央官庁との連携が重要であるという考えから、「天保山まつり」や「菱垣廻船復元プロジェクト」の実行、運営を通じて地域住民と企業、行政との架け橋としてまちづくりに貢献している。またシェアサイクル、オンラインイベントなど社会実験的な取り組みも行っている。</p>
 <p>あまり あやこ 甘利 彩子</p>	<p>NPO 法人 瀬戸内こえびネットワーク 事務局 局長</p>	<p>高松港</p>	<p>瀬戸内国際芸術祭は島民、民間団体、行政など幅広い関係者で成り立っているため、つなぎ役としてボランティアサポーター「こえび隊」を率い、アート作品の管理運営、島行事参加等の交流事業に幅広い活動を続けている。常に島の魅力を国内外の人に発信し、島や港の活性化のため大いに貢献している。</p>
 <p>きむら けんじ 木村 謙児</p>	<p>みなとオアシス八幡浜みなつと みなと交流館 館長</p>	<p>八幡浜港</p>	<p>「八幡浜港みなとまちづくり協議会」のワーキンググループ委員長として「八幡浜港振興ビジョン」の実現に向けてワークショップ等様々な社会実験を行ってきた。また、みなと交流館館長として自ら企画するイベントや講座の開催、多様な地域情報の発信など港の賑わいづくりに資する取組を実施し、来館者は常に年間100万人を超えている。</p>

氏 名	役 職	港 名	主な功績（概要）
 <small>ながき みつしげ</small> 永木 三茂	関門港ポート天国推進協議会 作業部会 部会長	北 九 州 港	<p>北九州市では旧門司港地区の船溜りを中心に官民一体となったウォーターフロント開発を行い平成7年に「門司港レトロ」をグランドオープンしたが、このレトロ地区において官民協働の海の日イベントを実施し、みなとづくり、賑わいづくりに大いに貢献し、地元の祭り、地域活動を牽引して、地域活性化や北九州港のPR・情報発信に貢献している。</p>
 <small>しおた よしゆき</small> 塩田 善之	みなとオアシスクちのつ運営協 議会 会長	口 之 津 港	<p>口之津港周辺の賑わい創出のために口之津港ターミナルビルでのバンド活動、年4回行われるみなとイルミネーションや口之津港ターミナルプレスを定期的に発行するなど、口之津港を盛り上げてきた。また、物産市、フォトコンテスト、自転車活用推進計画の勉強会の開催など口之津港を元気にするために多大の貢献をしている。</p>
 <small>おくむら のぶゆき</small> 奥村 伸幸	別府国際観光港 みなとまちづくり協議会 会長	別 府 港	<p>別府港の賑わいを取り戻すために様々な取り組みを行っている。クリスマスイルミネーション点灯式、ポートフェスタ、毎月行われるフリーマーケットは、別府港の恒例のイベントとなっている。また、別府港海岸餅ヶ浜地区の海岸事業の利用開始に合わせて、同地区を会場としたビーチバレーや音楽イベントを行い、大成功を収め、賑わい創出に大いに貢献している。</p>